

「Mg-Day in YOKOHAMA」 開催のお知らせ

グリーン・マテリアル循環型社会の実現を目指す「循環社会推進協議会」が取り組むマグネシウムの循環活用を取り入れた事業内容と活動状況を、今回は、5月19日から21日までの3日間パシフィコ横浜で開催されるEVTeC2025に合わせて、神奈川県横浜市から発信します。5月21日には、EVTeC2025において製錬部会長の柴田浩之東北大学教授が「サーキュラーエコノミーにおけるMgの役割とエネルギーキャリアとしての可能性」について講演します。

公開セミナーにおいては、ご参加者に「Mgのエネルギーキャリアとしての位置づけと併せて循環社会の構築と実現」を身近に感じてもらいながら広く全国に紹介し、「農業（林業）、漁業そして近代産業」をテーマにした活動を紹介すると共に、その地産地消の産業育成と実現を提唱します。

公開セミナー開催日時：

令和7年5月21日（水）10時00分～12時00分

開催場所：産業貿易センターB102大会議室
神奈川県横浜市中区山下町2
TEL 045-671-7111



開催スケジュール

開会	10:10	実行委員長開会挨拶 来賓挨拶
①	活動概要説明 10:10～10:30	「農業（林業）、漁業そして近代産業」 一般社団法人循環社会推進協議会 代表理事 熊谷枝折
②	講演1 10:30～10:55	「プロジェクトの展開」「グリーン・マテリアルの循環と実現」 一般社団法人循環社会推進協議会 理事 会長 坂本満
③	講演2 10:55～11:15	「サーキュラーエコノミーとなるMgの製錬について」 「グリーンピジョン法とグリーン電解法」 東北大学 多元物質科学研究所教授 柴田浩幸 一般社団法人循環社会推進協議会 理事 製錬部会長
④	講演3 11:15～11:35	「持続可能なモビリティの開発」 玉川大学 工学部 教授 斉藤純 一般社団法人循環社会推進協議会 開発委員会 EV部会
⑤	11:35～11:50	質疑応答
閉会	11:50～12:00	副実行委員長閉会挨拶

展示：「Mg電池とのハイブリッドソーラーカー他」1階（サンボ・プラザ） 日時：21日10時～17時
玉川大学、東海大学、東京電機大学（予定）

参加費： 無料（但し、現地参加、オンライン参加共に限定数先着順となりますので、ご了承ください。）

主催：一般社団法人循環社会推進協議会

仙台市青葉区片平2丁目1-1 東北大学 多元研2号館（素材工学研究棟）

後援（予定）：関東経済産業局、横浜市、産業技術総合研究所、沖縄県久米島町、徳島県三好市他

問い合わせ先：一般社団法人循環社会推進協議会 <http://www.soleil-energy.jp>

代表理事兼事務局長 熊谷枝折 TEL: 090-3752-0002 E-mail: s-kumagai@ksf.biglobe.ne.jp

会員通知！ 協議会：9:00～9:50、開発委員会：16:00～17:00、
懇親会：18:00～（「景德鎮」<https://www.keitokuchin.co.jp/>）